

点数分析表 (参考)

2023年(令和5年)1月1日実施

公益社団法人 日本歯科技工士会

◇金属歯冠修復			製作技術料	材料料	70%	
M010	14 K 金合金	インレー(複雑)	284点	1,043点	199点	
		前歯 3/4 冠	370	1,304	259	
	金	大白歯	インレー(単純)	190	446	133
			インレー(複雑)	284	825	199
			* 4/5 冠	310	1,038	217
			全部金属冠	454	1,306	318
	バラジ	前歯	インレー(単純)	190	304	133
			インレー(複雑)	284	604	199
			前歯 3/4 冠	370	746	259
			4/5 冠	310	746	217
	ウ	ム	全部金属冠	454	935	318
			前歯	370	746	259
			小白歯	310	746	217
	M010-3	合	大白歯	310	1,038	217
接 着 冠			310	746	217	
M010-4	金	大白歯	190	446	133	
		前歯・小白歯	190	304	133	
M011	合	☆前歯・小白歯	レジン前装金属冠	1,174	#1,165	822
M010	銀	大白歯	インレー(単純)	190	22	133
			インレー(複雑)	284	38	199
			* 4/5 冠	310	50	217
			全部金属冠	454	61	318
	合	前歯	インレー(単純)	190	14	133
			インレー(複雑)	284	28	199
			※前歯 3/4 冠	370	35	259
			※ 4/5 冠	310	35	217
			全部金属冠	454	45	318
			乳歯	全部金属冠	454	45
M010-3	金	前歯	370	35	259	
		小白歯	接 着 冠	310	35	217
		大白歯	310	50	217	
M010-4	合	大白歯	根面被覆(根面板によるもの)	190	22	133
		前歯・小白歯	190	14	133	
M011	合	☆前歯・小白歯	レジン前装金属冠	1,174	# 98	822
M010-2	合	チタン冠	全部金属冠	1,200	66	840
M011-2	合	前歯	レジン前装チタン冠	1,800	66	1,260

※乳歯を除く。 *ブリッジの支台に用いる場合。
 ☆小白歯の場合は、ブリッジの支台歯となる第一小白歯に限る。
 #金属材料と硬質レジン前装材料の合計

◇非金属歯冠修復他			製作技術料	材料料	70%
M015	レジンインレー(単純)		128点	29点	90点
	レジンインレー(複雑)		180	40	126
	硬質レジンジャケット冠	加熱重合	768	8	538
光重合		768	183	538	
M015-2	CAD/CAM冠	小白歯	*1 188	840	840
			*2 181	840	840
		大白歯	*3 350	840	840
		前歯	*4 438	840	840
M015-3	CAD/CAMインレー	小白歯	*1 188	525	525
			*2 181	525	525
		大白歯	*3 350	525	525

*1 CAD/CAM冠用材料(I) *2 CAD/CAM冠用材料(II)
 *3 CAD/CAM冠用材料(III) *4 CAD/CAM冠用材料(IV)
 注 CAD/CAM冠用材料(III)を小白歯に対して使用した場合は、
 小白歯のCAD/CAM冠用材料により算定する。

◇ポンティック他			製作技術料	材料料	70%	
M017	鑄造ポンティック	大白歯	金銀パラジウム合金	434点	1,504点	304点
		小白歯	434	1,133	304	
		大白歯	銀合金	434	49	304
		小白歯	434	49	304	
	レジン前装金属ポンティック	前歯	金銀パラジウム合金	1,180	# 904	826
			銀合金	1,180	# 62	826
		小白歯	金銀パラジウム合金	634	#1,133	444
			銀合金	634	# 62	444
		大白歯	金銀パラジウム合金	494	#1,504	346
			銀合金	494	# 62	346
M017-2	高強度硬質レジンブリッジ	2,600	1,629	1,820		

#金属材料と硬質レジン前装材料の合計

◇有床義歯(レジン床)			製作技術料	材料料	70%	
M018	仕	局部義歯	1歯 ~ 4歯	594点	2点	416点
		5歯 ~ 8歯	732	3	512	
		9歯 ~ 11歯	972	5	680	
		12歯 ~ 14歯	1,402	7	981	
	げ	総	義歯	2,184	10	1,529

◇熱可塑性樹脂有床義歯			製作技術料	材料料	70%	
M019	仕	局部義歯	1歯 ~ 4歯	630点	37点	441点
		5歯 ~ 8歯	852	37	596	
		9歯 ~ 11歯	1,064	37	745	
		12歯 ~ 14歯	1,678	37	1,175	
	げ	総	義歯	2,682	37	1,877

◇クラスプ, バー他			製作技術料	材料料	70%		
M020	鑄	双	14 K 金合金	255点	1,352点	179点	
			金銀パラジウム合金	255	1,202	179	
			コバルトクロム合金	255	5	179	
		子	14 K 金合金	255	1,100	179	
			金銀パラジウム合金	255	940	179	
			コバルトクロム合金	255	5	179	
	造	腕鉤	14 K 金合金	235	1,100	165	
			金銀パラジウム合金	235	825	165	
			コバルトクロム合金	235	5	165	
			14 K 金合金	235	844	165	
		鉤	金銀パラジウム合金	235	718	165	
			コバルトクロム合金	235	5	165	
			14 K 金合金	235	650	165	
			金銀パラジウム合金	235	666	165	
M021	線	双	14 K 金合金	224	647	157	
			不銹・特殊鋼	224	7	157	
		腕鉤(レスト付)	14 K 金合金	156	500	109	
			不銹・特殊鋼	156	7	109	
	鉤	レスト無	不銹・特殊鋼	132	7	92	
			前歯	236	333	165	
			犬歯・小白歯	236	359	165	
		コン	※1	大白歯	236	413	165
				前歯	236	38	165
				犬歯・小白歯	236	38	165
M021-2	ピ	※2	大白歯	236	38	165	
			前歯	236	38	165	
			犬歯・小白歯	236	38	165	
	ネ	シ	※1	前歯	236	38	165
				犬歯・小白歯	236	38	165
				大白歯	236	38	165
M021-3	ン	※2	前歯	236	38	165	
			犬歯・小白歯	236	38	165	
M022	ン	※1	前歯	236	38	165	
			犬歯・小白歯	236	38	165	
M023	バ	1	キーパー付根面板を用いる場合	350	※	245	
			※材料料とキーパー料の合計により算定する ・金銀パラジウム合金 大白歯 825点 前歯・小白歯 604点 ・銀合金 大白歯 38点 前歯・小白歯 28点 ・キーパー 233点				
		屈	金銀パラジウム合金	458	1,927	321	
			コバルトクロム合金	458	18	321	
保	持	装	不銹・特殊鋼	268	30	188	
			装置	62	-	43	

◇乳歯冠・小児保険装置			製作技術料	材料料	70%
M016	乳歯冠	1 乳歯金属冠の場合	200点	30点	140点
		※2 その他の場合	390	2	273
M016-2	小児保険装置		600	-	420
M016-3	既製金属冠		200	29	140

※乳歯に対してジャケット冠を装着する場合。人工歯料を別に算定。

◇その他			製作技術料	材料料	70%
M026	補綴	綴	65点	-	46点

◇修理			製作技術料	材料料	70%
M029	有床義歯	修理	260点	-	182点

◇有床義歯内面適合法			製作技術料	材料料	70%
M030	軟質材料を用いる場合		1,200点	※	840点
		※シリコン系166点, アクリル系100点			

◇人工歯料					
M014 M017 M018 M019	材 部 位	前 歯 部		白 歯 部	
		両 側	片 側	両 側	片 側
	レジン歯	24点	12点	24点	12点
	スルフォン樹脂 レジン歯	62	31	87	43
	硬質レジン歯	58	29	73	37
	陶 歯	187	94	101	51

歯科診療報酬点数表
 第12部 歯冠修復及び欠損補綴
 通 則

5. 歯冠修復及び欠損補綴料には、製作技工に要する費用及び製作管理に要する費用が含まれ、その割合は、製作技工に要する費用がおおむね100分の70、製作管理に要する費用がおおむね100分の30である。

この分析表は、上記通則5に基づき、製作技工に要する費用の割合を70%とした場合の点数を算出したものである。

注1. %は製作技術料についてのもの小数第1位で四捨五入した。
 注2. 材料料とは特定保険医療材料料のことである。
 注3. 1点は10円であり、材料料を加算したものが合計請求額となる。